



おやすみなさいませ

お嬢様

私の仕えるお方は
良家の御令嬢だ

うんおやすみ

いつも美しく
大人びた雰囲気

私の憧れのお方

それでは
失礼いたします

お嬢様に就寝の
ご挨拶を告げ
私の1日も終わる

じい...

...けれど



明日に備えて
ゆっくり休もう...



ん...
んん...

何か
温かいような...

!

おお嬢様
どうして！

うん…

あなたのこと考えてたら
眠れなくて…

ほら
すごくドキドキ
してるの…

温かい感触と
お嬢様の香りで

寝ぼけた頭が
冴えてくる…

お嬢様のドキドキが
こっちまで伝わってくる

こんなふう私を
求めてくださるなんて
すごく嬉しい…

ごめんね
こんな時間に

でも…

お嬢様

謝らないでください

私はお嬢様だけのもの

私はお嬢様の
メイドです

こうして求めて
いただけることが
一番嬉しいことですよ

いつでも
どんな時でも

お嬢様の想いには
全てお応えします…





おん

だからこの時間が

んあ…

ちゅう…

光栄です
お嬢様
私も大好きですよ



・大好きよ
もっといっぱいしたい



んあ…

あ

永遠に続けば良いのに…

ちゅう…











